

議会

会



私の街こまつ

市議会HP
QRコード



2022.5

Vol.204

だより

Contents

1月臨時会	2
3月定例会	6
市政Q&A 代表質問・一般質問	9
予算決算常任委員会総括質疑	18
常任委員会 審査報告	20
特別委員会 調査報告	22
議決結果	23

令和4年度

当初予算全会計1,039億1,900万円を可決



作品名「安息」

小松市立高等学校芸術コース美術専攻29期生 板狩美歩 さん
(令和3年度卒業制作)

令和4年 第1回臨時会 1月28日

議案第1号 令和3年度小松市一般会計補正予算(第6号)

補正額21億4,550万円を全会一致で可決



新型コロナウイルス感染症経済対策 5億2,500万円

売上が減少した事業者に対しては、国事業と連動し「小松市事業復活強化支援金」として国の事業復活支援金の受給者に対して事業支援を行います。「泊まろう!こまつ宿泊応援割」は国の「Go To トラベル」事業再開に併せ市内の宿泊に対し、独自の宿泊割を実施します。



感染症自宅療養者支援 130万円

保健所から自宅療養の指示を受けた感染者とその同居者の生活支援を行うため、県と連携し生活に必要な食料品や日用品等の買い物代行サービス体制をつくり、市が配送に係る手数料を負担する。 など

会派自民



東 浩一 議員

農業者稲作支援費について

Q 支援費(7,000万円)の内容と目的について。

A 米価の大幅下落のため、JA小松市と連携し農業者に対し、来期の作付に必要な苗の代金の一部を支援する事業。支援額は10a当たり2,250円で、JA小松市と合わせると3,600円の支援になる。

Q 米価対策の継続支援について。

A 今回は、あくまでもこのコロナ禍への対策で御理解いただきたい。

Q 米以外で、支援費の対象農産物の拡充について。

A 米以外の作物については、新しい農作物へのチャレンジや販路拡大などを後押しする支援事業を行っているほか、様々な支援を行っている。



杉林 憲治 議員

幸八幡線の全面供用に向けて

Q 都市計画道路幸八幡線は国道8号八幡インターチェンジと大和末広線に連なる中心市街地を結ぶ重要な道路である。国の補正予算を活用して前倒しで工事を進めるとのことであるが、難航していた用地買収の見通しは。

A 計画全延長3,520mのうち、日の出町から若杉町までの延長2,570mが供用され、残り区

間は950mである。用地の取得状況は、令和2年度までに若杉町の区間は用地取得を完了している。八幡区間も約8割以上の地権者と契約しており、令和3年度中に用地契約を完了させ、令和4年度末の工事完成を目指して整備を進めている。



岡山 晃宏 議員

感染症自宅療養者支援費について

Q 実施に至った経緯について。

A 自宅療養者の多様なニーズに応える支援体制として生活支援を実施したいと考えている。

Q 感染者や濃厚接触者には保健所からの支援もあるが、本市が支援する食料品や日用品はどのようなものを想定しているか。

A 委託事業者には野菜等の食料品のほか、紙おむつ等の日用品を含めた100品目以上を対応していただく予定である。

Q お店と配送業者の選定は。

A 自宅療養に必要な食料品等100品目以上のリストを作成することなどの要件を求めて適切に事業者を選定していく。

Q 対象者に対する周知について。

A 県の保健所を通じて自宅療養者となった方に対し、リーフレットを渡すことで対象者への周知を図っていく。

Q 新型コロナウイルス感染症の症状についての不安だけでなく、風評被害を恐れている方も多い。個人情報 は厳重に扱うべきだが、個人情報の取り扱いについてはどうか。

A 小松市情報公開及び個人情報保護に関する条例に基づき取り扱う。委託業者に対しても個人情報保護の徹底を図っていく。

自民党こまつ



吉村 範明 議員

農業者稲作支援費 (7,000万円)

Q コロナ禍を含めた現状は。

A 米の需要が減少し米価が下落。生産コストも増大し農業を取り巻く環境は厳しい。

Q 支援内容と対象者について。

A JAと連携し、農業者に対して来期の作付に必要な苗の代金の一部を支援する。市に住所を有し、市内で水稻を作付している方が対象である。

Q 金額の詳細は。

A 作付面積10a当たり2,250円。JAと合わせ3,600円。

Q 1対象者当たりの支援額の目安や平均などは。

A JAと合わせ1農業者当たり15万円程度。1ha当たり3万6千円。

Q 期待される効果は。

A 小松の持続可能な強い農業の強い第一歩となる。

Q 今後も米価下落が落ち着き、平常となるまで支援すべきだ。

A 機械の更新等独自支援を検討している。農業者の所得向上に努め、強い農業を実現していく。

こまつの未来



吉田 寛治 議員

幸八幡線のスケジュールについて

Q 市民が熱望している幸八幡線について8号バイパスからイオンモール新小松、市民病院につながる大変便利な道路になると思うが、現在の進捗状況及びスケジュールは。

A 若杉区間は今年度内の完了見通しである。八幡区間は令和4年度末の工事完成を目指し、用地交渉中の地権者と今年度中の契約を完了させたい。

◆新型コロナ対策認証店推進支援金について

Q 多くの中小個人事業の方の感謝の声が聞かれる。これまでの支援事業の種類と件数、金額は。

A 令和2年度は店内の衛生環境向上のための施設整備や家賃支援等17事業2,548件、4億7,000万円を給付。令和3年度は事業継続に重点を置き、予算総額12億1,400万円の経済対策をしている。

無会派



橋本 米子 議員

感染症自宅療養者支援費

Q 自宅療養時、買い物サービスはどんな人が受けられ、またどんな物を注文出来るのか。

A 小松市民で保健所から自宅療養の指示を受けた方を含む世帯で親族等の支援を受けられない人。野菜や果物のほか、日用品を含めた100品目以上を予定。

Q 自宅療養者が急激に悪化する場合を考え、24時間往診訪問看護体制などのシステムが必要。

A 看護協会と連携し看護師を増員、県では電話等による診療を行っている。



片山 瞬次郎 議員

消雪施設整備費 (8,200万円) について

Q クラウド型遠隔制御装置の整備に至った経緯と事業メリットは。

A ISDN回線の廃止やサーバーの老朽化を勘案しクラウド型に移行。これによりスマホ等から運転管理が可能となり、操作性と利便性の向上につながる。

Q 消雪散水管改修の概要と更新場所は。

A 市道沖町八幡線の打越町交差点から若杉町南交差点の320m等を更新予定。設置後30年以上経過しており散水管等の改修を行う。

市議会を傍聴してみませんか

本会議や常任委員会はどなたでも傍聴できます。本会議を傍聴される場合は、傍聴者席(低層棟4階)へお越し下さい。定員は椅子席80人、車椅子席2人です。なお、児童等の入場は事前に許可が必要となりますので、希望される方は議会事務局までご連絡ください。

(※現在は新型コロナウイルス感染症対策として定員を36人にし、検温、マスク着用をお願いしています。ご理解・ご協力をお願い致します。)

委員会を傍聴される場合は、議会事務局(低層棟3階)へお越し下さい。定員は各5人です。

◆詳細につきましては、議会事務局(電話0761-24-8138)へお問い合わせ下さい。

令和4年3月定例会から大型モニターが設置され見やすくなりました。

